

■ ■ ■ D'ERLANGER PRESENTS R002. ■ ■ ■

LUV U

THE OTHER STORIES
OF THE (1s) VI



SHOW YAMAZAKI SOLO WORKS

D'ERLANGER

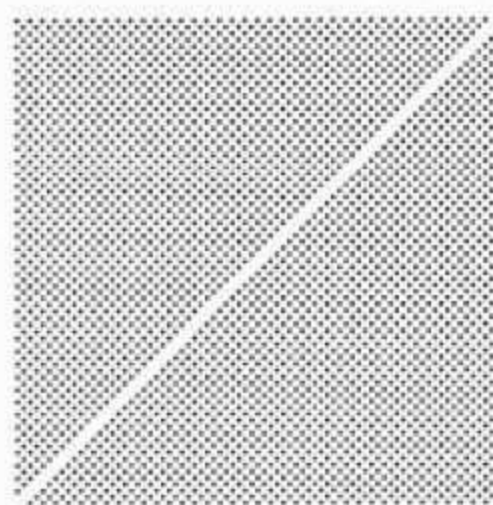
L U V U

THE OTHER STORIES OF THE (Iš) VI

D'ERLANGER PRESENTS R002.

SHOW YAMAZAKI SOLO WORKS

AN USUALLY PUBLICATION



ほんの少し前に、異様な暑さの中での夏コミが終わったと思ったら一気に涼しくなり、いつのまにかすっかり晩秋を迎え、気がつけば秋のレヴォということでトシのせいかわ過ぎし日々の早さを妙に痛く感じる今日この頃です。

さて、もうすっかりC・レヴォでの定番になってしまったような気もするIs本ではありますが、これといって内容もないものなので、息抜き程度に軽く見てやっていただければよろしいかと思えます。

それでは、また後ほど…。





泉ちゃんと
なにかあったの...?

瀬戸くん...



どうして
いきなり
そんなこと...

昨日の放課後
2人が深刻な顔して
話してるところを
見たって子が
いたから...



い...いや
別になにも...
ないけど...

だって...さっきから
話しかけても全然
ウワの空なんでもん
なにか心配ごとでも
あるのかと思って...



それなら
いいけど...

ふも...



あ...
実をいうとさ
泉ちゃんに
ビデオのダビング
頼まれてたんだよ

でもオレって
ホラ...忘れっぽいから
彼女にゴネられ
ちゃって
もう大変だったよ



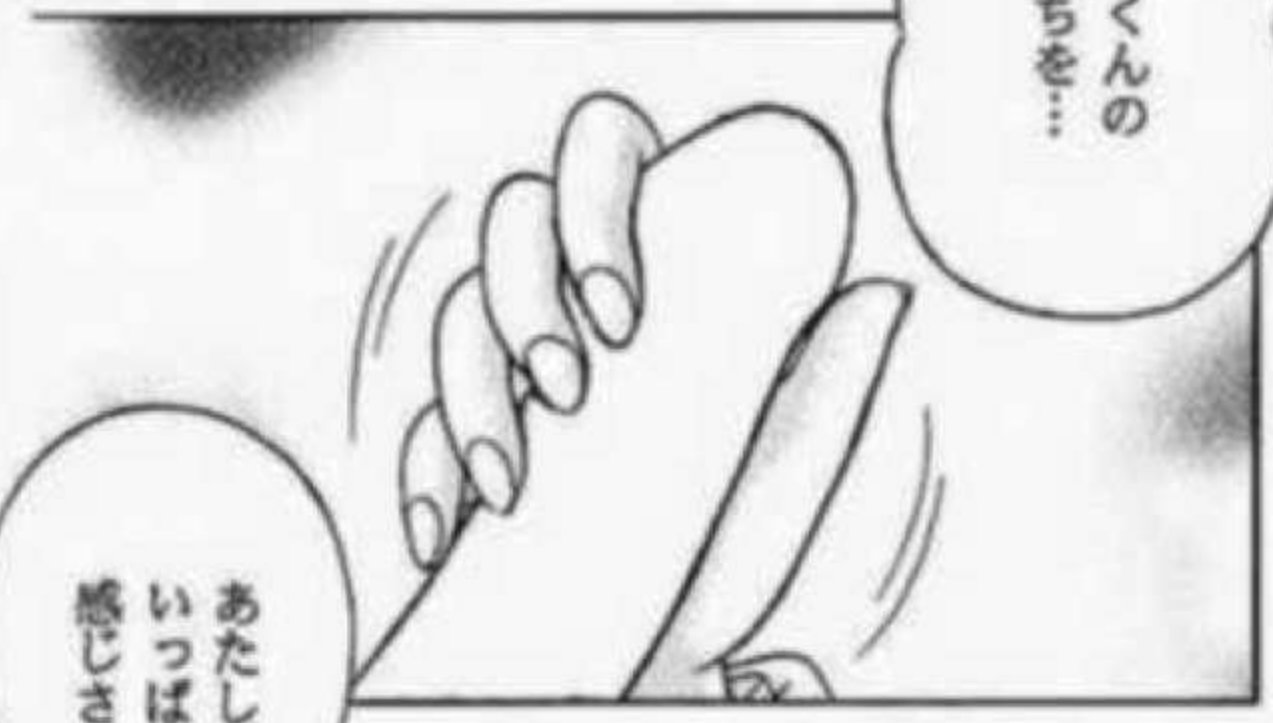


見せて…

瀬戸くんのも…



瀬戸くんの
気持ちさ…



あたした
いっばい
誘われて…







んぶっ

んっ



あ…
あぁッ…
い…いいよ
伊織ちゃんの口の中
あつたかくて
すこ…気持ちいい……

んっ…

んんっ

んんっ



んふう…

んっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…



ああ…
すごい勢いで
射撃てる…
ステキよロ



んっ!!



今度は
こっちに
挿入れてみて…
あたしの膣内ちゅうないで
瀬戸くんの
エッチな棒を
もっと気持ちよく
してあげる♡



いい…？
お尻落とすから
挿入さしこるところを
よく見ていてね…

…うん



あ…挿入さしこるよ
ホラ…

ズ
グ
グ

奥おくの方まで
挿入さしこっちゃうよ…

ああッ
いいッ…
いいッ

あ…
いいッ…
なっ…

あ…
いいッ…
なっ…

お…奥の方まで
届いて…ああッ

ああッ

あッ

あッ

ああ…ッ
伊織ちゃん
ま…また…ッ

あッ

イ…
イクの!?
また…

いいわよ
何回でも
射精してッ

あたしも…
来そうだから
イキましよう…
一緒に…

い…いっしゅ…!!



前回、「ストロベリー〜」の前書きにも記している、今回はその時にやろうと思っていたものをこの本に絶対描こうと考えていましたが、（伊織ちゃんモノで16〜18P…というヤツ）またもや時間的なバランスとその他の諸事情により断念してしまいました。←決して東京ゲームショーに行ったのが原因ではありません（笑）。

ということでこの本合わせで急遽、ショートものを作りました。ちなみにこの話は「ストロベリー〜」の冒頭に描いた話の続き…みたいな感じで受けとっていただければよろしいのではないかと思います。（前のを見てない方やウチの本が初めての方には話の前後が何のことやらさっぱりですけどね）



さて、早いもので97年の秋のレヴォで最初のIs本である「RELAX」を送り出してから今回で2年になります。それにしても最近のパロディ物で、しかも同じネタでここまで引っぱれるというのはほとんど奇跡に近いのですが、それでもやっぱり初めの「RELAX」を作る時はとまどいがありました。なんととってもデランジェを立ちあげてから、それまでずっとオリジナルで通してきたものですから、ほとんど手さぐり状態で「こんなん、やってもうた〜っ」みたいな感じで発行部数にしても試験的なものだったし、恐かったので絞りまくって持っていきました。当日に飾っているディスプレイにしても、少しでも通行している人達の目に止まれば…と思って始めたものなんです。それに対して最近の皆様のありがたいほどの反響をいただいていることを考えると、上記のことがほんの少し前のことなのに、ずいぶん状況も変わってしまったなあ…と思います。←近ごろは違った意味で恐いですけれど…。特に当日在庫が無くなった時とか……。そして、これを含め盛り上がってくれるのはこちらとしても嬉しいのですが、それと並行して様々な問題も起きていることも事実です。最近はむしろそういったことで考え込むことが多くて、ちょっと気持ちの部分はギリギリです。(冊数制限とか、転売のこととか、再版のこととか)

ただ悪いことばかりではなくて、このIs本をきっかけにこちらの存在を知ってくださった方々も結構いてくれるので「他のパロディも見てみたい」とか「オリジナルの方もガンバって」といったご意見をいただくと、ホント涙が出るほど嬉しいッス。

(特に最近上記の苦情の比率が圧倒的に多いので)



前にも少し触れたことがあったと思いますが、以前までは夏・冬に比べてレヴオというものはわりとリラックスして参加できるイベント（のハズ）だったのですが、最近イベント自体の動員数がハンパではなく、ちょっと気の抜けないような状態になっているようなので、たまには肩の力を抜いて、もう少しのんびりできるようなイベントにも参加してみたいな…というのが近頃の正直な気持ちです。……ということで来年からは少し細かく活動してみようかと思っています（もちろん従来からのやるべきことをキチンとやった上での話ですが）。多分そういったイベントに参加するにしても、一応新刊もしくは無理でもコピー本くらいは用意すると思います。ただ内容は流行とかには関係なく、その時自分に引っ掛かっているものや、前からやってみたかったものなど個人的な趣味本になると思いますので期待はしないでください。まあ、とは言え、どのイベントに出るかというのはまだビシッと決まったわけではないですし（目星はつけましたが…）参加が決まっても、特にその前後の告知はしませんので現場で偶然見かけることがあったら、少しだけラッキーと思ってのぞいてみて下さい。もしかするといつもよりも、もっと「変な本」が手に入るかも知れませんので…。

とにかく、いつまでも初心を忘れないようにするためにも、来年は今までとは少し違う動きもしていくつもりでいます。どうせ商業系の仕事が入るなんてことはないでしょうし、なによりも先入観なしで自分のことを全然知らない人たちを相手に即売会に出るといのは、色んな意味で自分を見つめ直すことにもなるでしょうし…。

というわけで、今回はこれでおしまいです。期間は短いですが、また冬コミでお会いしましょう。それではッ！

L U V U

発行日 1999年11月 3日
発行人 夜魔咲 翔
発行 D'ERLANGER
連絡先 引越終了後掲載致します。

* 通販等の受付処理は行なっておりませんのでご了承下さい。

無断転載厳禁、海賊版同人誌発見・確認の場合は法的措置を取るものとする

LUV U THE OTHER STORIES OF THE (Iš) VI
D' ERLANGER

D' ERLANGER PRESENTS R002.

DIRECTED AND ALL WORKS SHOW YAMAZAKI

AN USUALLY PUBLICATION